

ゆきの灯り

第43号
令和2(2020)年
8月発行
油木協働支援センター
TEL 82-0701
FAX 82-2228

ドローン空撮で貴重な写真を撮影

6月10日の神儀チーム会議では、「歴史的な建物を撮影し保存する」という取り組みを決めました。ドローンを使って、お宮の森全体や、本殿や神楽殿の細工など、通常では撮影できない箇所を撮影しました。撮影した動画はチームのみんなで視聴しました。ドローンの映像は、油木地区に残る文化財を守るこの意味や、保存の重要性を考へていくきっかけになれば良いのではないのでしょうか。

農商業推進部(地域農業担い手支援チーム)

「農村環境維持・向上チーム」は「地域農業担い手支援チーム」と名称を変更しました。今回の話し合いでは労働力軽減策、「防草ネットの導入支援制度」について協議をしました。まずは導入の仕組み作りの前に、対象となる製品の導入の可否を検討するため、検証をするところから始めます。有効性はあるか、費用対効果は十分か。それらを客観的に検証するため、評価項目を洗い出さなければなりません。これは次回の協議までに行う事としました。また、制度を導入した場合、やり方として補助

にみんな感嘆していました。動画には神社についての説明を編集で入れる予定です。

油木地区に残る文化財を守るこの意味や、保存の重要性を考へていくきっかけになれば良いのではないのでしょうか。

地域づくり部(いちば再生チーム)

6月の会議で初年度出ていた提案の中にあったものから協議のヒントを得ることにしました。いちば再生チーム。具体的なプランは「油木高校生と一緒に何かできないか」という事で、高校魅力化プロジェクト担当の伊藤・青木両隊員に話に加わっていただきました。それぞれ忌憚のない意見を出し合い、現実には高校生の素直な意見や希望を聞き出すことは難しいというのが結論。では、どうしたら接点が持てるだろうと頭をひねり、まずは具体的なアクションとして

ゆきなび部 (神儀チーム)



当日集まったチームの皆さんで記念撮影 この写真もドローンで撮りました

2020ゆきふろふくまつり

中止の決定をしました

7月28日にゆきふるさとまつり実行委員会を開催しました。初めに実行委員を対象に行ったアンケートの報告を行いました。開催については「コロナ禍の中開催するのは難しい」と、厳しい意見が多くありました。また実行委員会の規約を作成することを事務局が提案し、各委員に了承されました。2021ゆきふるさとまつりを開催するため、来年の3月に実行委員会を招集し、規約を含めて話し合っていきます。

「コロナ禍での熱中症対策

- マスク着用によって熱中症のリスクが高まります。
- 屋外で、人と2m以上(十分な距離)離れている時は、適宜マスクをはずしましょう。
- マスクを付けている時は激しい運動は避けましょう。
- 気温や湿度が高い時は特に注意しましょう。
- 暑さを避けましょう。涼しい服装、日傘や帽子を着用し、少しでも体調が悪くなったら涼しい室内や日陰に入ります。
- 暑さに備えて毎日30分程度、適度に運動しましょう。また、体調が悪い時は、自宅で療養するなど、体調管理をしましょう。
- エアコン使用中もこまめに換気しましょう。窓やドアなど2か所以上を開け、扇風機や換気扇を併用しましょう。

美しい景観づくり・花いっぱい運動

花を植えて町を華やかにしましょう。油木協働支援センターでは、美しい景観づくりの一環として花いっぱい運動を推進し、地域環境の向上を目指しています。

| | |
|---------|--|
| 内容 | 花や樹木を植栽して美しい景観づくりをする活動を支援します。 |
| 対象者 | 自治振興会(必ず振興会を通して申請してください) |
| 助成金の額 | 1件当たり上限5万円 |
| 実施要項・様式 | 電話(82-0701)で請求 ホームページからもダウンロードできます。 |

落葉花木は晩秋頃が植え付け適期です。年度内に植え付けを始める事業であれば申請可能です。振興会で計画するか、他の団体であれば所属する振興会を通じて申請してください。



協働のまちづくり事業助成 審査会 結果報告

◎仙養自治振興会忠原班
事業名: 協働のまちづくり事業
申請理由:

いきいき百歳体操等に利用されている忠原公会堂の、利便性向上のためにスロープを設置する。

助成金額: 102,000円

可決

ゆきなび 大人の教室

おいしいパンができました。

7月28日(火)に今年度1回目のパン教室を開催しました。今回は手ごねのプチパンとあんパンを作りました。サイドメニューでトマトのジュレも作りました。湿度が高かったため、手ごねのパンは作業がとても難しくなりましたが、ふわふわの生地が出来上がりました。受講者の皆さんが試食した感想は、「どちらもとても美味しい」「焼きだてのパンは違う」でした。2回目が楽しみなパン教室でした。



新型コロナウイルス対策として、講師と参加者全員に体温測定と体調の確認を行いました。また、手洗いを徹底し、調理器具や食器をよく洗いアルコールで除菌するなど、気を付けて開催しました。

団体・サークル紹介 第5回

★太極拳教室

太極拳教室は、平成27年頃から太極拳の普及を目的として市内の様々な地区で教室をしていきましたが、現在は小野と油木コミュニティセンターのみでしています。ゆっくりな動きで、体のずれを整え、体幹を鍛え、体を温めることが出来ます。普段、体をあまり動かしていない人や、運動になれない人にお勧めです。体験させていただいたところ、集中して行



(事務局員 伊草良紀)

うと体がほかほかあったまりました。油木コミュニティセンターの2階ホールで毎週火曜日13時半〜15時半まで開催されています。1回500円で予約なしで参加することが出来ます。初心者大歓迎です。

室内で体を動かせるスポーツ! スカッシュ

7月26日(日)のスカッシュ体験教室は初めての人から経験者、子どもから大人まで様々な人が参加され、計16名が参加されました。次回は9月27日(日)に開催します。興味のある方はぜひご参加ください。また、スカッシュルームは神石高原町民であれば、個人でも4時間400円で利用が可能です。道具も無料で貸し出しが可能なため、お気軽にご利用ください。新型コロナウイルスのレッスンの様子



スカッシュとして、1コースの定員を4名とし、講師と参加者全員に体温測定と体調の確認を行いました。また、三密を避け、換気をしっかりと行いました。

にしかわだより

最近、高校生達が気軽に立ち寄るようになった。数名でやってきて、直ぐに勉強をする生徒やスマホをする生徒。また、友達と話している生徒達がよく目につくようになった。明るいニュース!!

一昨年の水害で裏庭にある池の水が溢れて、赤い錦鯉が一匹外へ飛び出して死んでしまった。その後一匹だけ寂しそくに泳いでいたが、今回、安田の矢田貝さんの寄贈で赤いド



2匹になって鯉もうれしそうです

イツ鯉がやって来た。仲良く元気で泳いでくれたら嬉しいな。カープも元気になるかな? (センター長 赤木健二)

秋からの大人の教室

パン教室
日時 9月29日(火)・10月13日(火) 午後1時〜4時
場所 油木山村開発センター
定員 5名
参加費 800円(材料費)
持参物 エプロン・三角巾・めん棒 スケッパー・マスク

9月のスマホ教室は定員になりました。次回は秋以降に開催を予定しています。全ての教室は定員になり次第締め切ります。詳しい内容は、油木協働支援センターにお問い合わせください。

スカッシュ体験教室
日程 9月27日(日)・10月18日(日)・11月8日(日)
場所 油木コミュニティセンター
定員 各コース4名(6コースあります) 個人レッスンもあります
参加費 500円(小学生以下)100円(中学生以上)
持参物 室内シューズ・タオル・飲み物 マスク(スカッシュをしていない時できるだけ着用してください)



昨年度植えたヒゴタイです 上手に育てるとこのように立派に咲きます

ヒゴタイの苗を配りました。神石協働支援センターからお預かりした町花「ヒゴタイ」の苗を油木コミュニティセンターにて配布しました。ペーシング放送などで呼びかけ、その日のうちに配り終わりました。色々な方に喜んでいただけました。



1600万年前 太古のマンダゴロブ林 海を伝える化石たち

神石高原町の海

西川化石コレクション企画展

化石企画展・懐かしの写真展 2企画同時開催

会期: 令和2年 8月3日(月)〜31日(月)
場所: 「にしかわ」 (神石高原町油木乙1797)
「にしかわ」開館時間 毎週 月・水・金 午前11時〜午後7時

市場通りの移り変わり

時を超えて、伝え継ぐ油木

プロジェクト by 「にしかわ」運営委員会 懐かしの写真展